

アジア室通信

第4号

CONTENTS

1. 上海駐在員事務所便り

- ・京劇と上海

- ・高鉄（中国版新幹線）にまつわる新語、流行語

 - ・・・上海駐在員事務所所長 明田 直也

- ・上海の近代史・近未来

 - ・・・上海駐在員事務所 トレーニー 波間 尚泰

- ・中性ガール ～ 男装女子 ～

 - ・・・上海駐在員事務所 スタッフ 劉 雁

2. 投資関連情報（タイ） ～投資奨励策と工業団地動向について～

- ・・・株式会社日本政策投資銀行DBJアジア金融支援センター

3. 最近のアジアニュース

4. マーケット推移

みなと銀行法人業務部アジア室

1. 法律上、会計上、税務上の助言 本資料記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。 2. 著作権 本誌記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ、本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。 3. 免責 本誌記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡無しに変更されることもあります。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず一切責任を負いません。また、本稿の中で、意見にわたる部分は、筆者の個人的意見であり、筆者の所属する組織の見解を代表するものではありません。

上海駐在員事務所便り

アメリカ国債の格下げや、世界経済の悪化懸念、株式市場の低迷などの中、中国でも金が一層人気を博しているようで、銀行では店頭で金塊が置かれ、インフレによる実質金利のマイナス(1年定期預金をしても3.5%)を尻目に、金を購入する人が増えています。

今回は9月に入り、芸術の秋ということで、京劇の話題からお伝えします。

【京劇と上海】

京劇の本場はその名のとおり北京ですが、最初から「京劇」だったわけではなく、中国各地の様々な劇が混ざりあい、紆余曲折や進化を経て現在の形式に至っており、正式に「京劇」という呼び名が使われるようになったのは、新中国成立以降のようです。途中には多くの伝統文化と同様、文化大革命時は、毛沢東夫人の江青が現代劇の女優だったことなどもあり、苦難の時期を迎えましたが、現在では北京を主流とする伝統的な「京派」や、上海をメインにモダンな感覚を取り入れた「海派」など、地域によってそれぞれ個性的な京劇の劇団があります。

最初は観てもさっぱりわからない京劇でしたが、私が興味を持つキッカケになったのは、今は亡き香港スター、張国榮(レスリー・チャン)が虞姫(虞美人)役にて主演した、香港・中国合作映画「霸王別姫」(日本名「さらば、わが愛/霸王別姫」)でした。

<京劇の基本と役者>

では簡単に京劇の内容について触れてみます。

基本技法は4つあります

「唱」(チャン)→歌のこと、「劇を聴く」という表現があるほど重視されています。

「念」(ニエン)→セリフ回しのこと、演じる役柄に合わせた声色を使い分けます。

「做」(ゾウオ)→しぐさのこと、役割に合わせた独特のしぐさで、感情や物語の山場を作り出します。

「打」(ダァー)→立ち回りのこと、見せ場のひとつ。

また役者の役割は「行当」(ハンダン)と呼ばれ、大きく分けて4つあります。

「生」(シオン)→二枚目の男役。年配役、武将役、若者役などがあります。

「旦」(ダン)→女性の役。年配者から活発、お淑やかなタイプまで色々あります。

「浄」(ジン)→豪傑な男役で、隈取をします。

「丑」(チョウ)→道化役、時に顧客目線から、唯一アドリブを話すこともあります。

京劇役者の多くは、幼い頃から芸術学校などで基礎を学び、厳しい訓練を経て選抜され晴れて行当が決定すると、基本的には一生その役を演じ続けることとなります。

最近「内向き志向」が言われた日本の若者ですが、日本人の役者としては、小学生時代に観た京劇の「孫悟空」に魅了され、高校卒業と同時に北京に渡った後、初めての外国人京劇俳優となり、現在は主力俳優として中国国家京劇院に所属、「丑」役にて活躍中の石山雄太氏がいます。

<上海京劇院>

1955年創立、国家重点京劇団の1つで、浦西側の旧フランス租界のおしゃれなエリアから、ちょっと足を踏み入れた静かな一角に所在。劇団公演のホームグラウンドは、中心部「人民広場」駅の近く、1921年に設立された「逸夫舞台」(イフウウータイ)になります。



(写真左) 閑静な住宅地の一角にある上海京劇院のスタジオ
 (写真右) 巖慶谷氏、持ち役のひとつ「孫悟空」

<役者扮装にチャレンジ>

上海に赴任した後、前任者からのつながりがキッカケで、上海京劇院所属で国家一级俳優の巖慶谷氏と知己となり、京劇院での役者扮装体験のチャンスに恵まれました。京劇普及のため、サービスの一環として、劇団公演などがオフタイムの時期に、原則5人以上揃えば扮装が可能とのこと。実際に俳優が着用する衣装を纏い、化粧師(メーキャップだけで2時間位かかります)から着付師、カメラマン、元俳優による振付指導に至るまで、全て劇団所属のスタッフが対応します。なので対応は全て中国語ですが、私はもちろん「虞姫」の女形に挑みました、化粧してみるとその気?になりそうで、結構ハマリそうな体験でした(役は希望できますので、ご興味ある方は紹介させていただきます。基本料金はアルバム込みで1,188元(約15,000円)から。

日本の古典芸能を学ぶため神戸や京都に留学経験があり、狂言にも造詣が深く日本語も堪能な、前述の巖氏によれば、「舞台3秒、(その裏には)稽古3年」との由。上海へお越しの機会があれば、一度鑑賞されてはいかがでしょうか。

【高铁(中国版新幹線)にまつわる新語、流行語】

開発スピードのひずみで発生したといわれる、今回の高速鉄道事故でしたが、新語、流行語が登場。

- ・「高铁侠」---高速鉄道を主人公にした中国国産アニメのタイトル。
 予告編が公開されるとすぐに、日本のアニメ「超特急ヒカリアン」のパクリではないかと話題になっております。当初は8月から放映される予定でしたが、事故の影響もあるのか、放映は10月からに延期と発表されています。
- ・「至于你信不信、我反正信了」(あなたが信じようが信じまいが、私は信じる)
 事故翌日の夜に行なわれた記者会見の席での鉄道部/王報道官の言葉。鉄道部の隠蔽主義や人命軽視的な対応に非難が集中しました。また早々と救助作業打切り命令を出した後に、幼児が救出されたことに対しては、「奇跡だ」と言い放ちました。その後、王氏は更迭されましたが、ネットなどでたちまち話題となりました。

(上海駐在員事務所長 明田 記)

【上海の近代史・近未来】

浦東新区の地下鉄「陸家嘴」駅の近くに東方明珠塔というテレビ塔があります。

高さは約 470mで、現時点では世界で 3 番目に高いテレビ塔(1 位:CN タワー(加)、2 位:オスタンキノタワー(露))で、3 つの円形の展望台がある独特な造詣の建物です。下段の一番大きい円形の展望台はゆっくり回りながら食事ができ、人気が高いようです。下段の展望台だけなら 100 元(約 1,250 円)、全部の展望台に登るには 150 元(約 1,900 円)、レストランはランチ 265 元(約 3,300 円)、ディナー295 元(約 3,700 円)です。

今回は展望台には登らず、地下にある「上海城市歴史発展陳列館」に行きました。入場料は 35 元(約 450 円)で、主に上海の近代(清朝末期以降)の町並みや建築物、政治・経済・風俗など幅広い分野の展示物があり、じっくり見て回ると1時間では終わらないくらい見応えがあります。



【アヘン館の様子】アヘン戦争後、上海の巷での数は千にも及んだとのこと

一方浦西側に渡れば、上海の中心部、地下鉄「人民広場」駅の近くに「上海城市規劃展示館」があります。600 m²の巨大ジオラマにより、2020 年までに完成予定の建物が模型で作られています。

2009 年以前は 88 階建ての金茂ビルが、現在は SWFC(上海環球金融中心)が上海で一番高いビルですが、ジオラマを見ると金茂ビルの隣に更に高いビルが建つことがわかります。

上海万博開催前には会場内に各国パビリオンが林立し、終了後の現在でも中国館がその存在感を示しています。まだまだ発展し続ける上海の未来に思いを馳せるのも一興でした。



【ジオラマの様子】真ん中あたりが浦東地区の金融街

(上海トレーニー 波間 記)

【中性ガール ～ 男装女子 ～】

最近、テレビで個性的な若い女性芸能人をよく見かけます。彼女達は、髪型から服装そして仕草に至るまでまるで少年のような特別な魅力を持っています。

18歳以上の女性を対象とした湖南テレビのオーディション番組「超級女声」は、各地で予選を行い、湖南省で行われる決戦大会にて歌姫を決定する人気番組です。オーディションを受けた女の子の中には、初々しく愛らしい子もいれば、ショートカットで、Tシャツ・ジーンズ姿の男っぽい女の子も大勢いました。歌やダンスが上手いうえ、中性的な雰囲気も多く、多くの女性ファンの支持を得ていました。

2004年から始まった同番組の第二回チャンピオン、李宇春（リー・ユイチュン）はその中からスターとなりました。端正な顔立ちの上に、洒落た格好で歌ったり、踊ったりして、決勝戦の時には、全国の視聴者から3,528,308票（携帯電話からの有料投票）を獲得し、優勝に輝きました。

一夜にして中国トップアイドルの座についた彼女は、現在中国で最も人気のある女性ポップス歌手のひとりとして活躍しています。

台湾の女性歌手5人組「MISSTER」も、女性独特の美しい風格をすっかり改め、中性的な身だしなみで独自のスタイルを打ち立て、話題をさらいました。たまたまテレビで最初に「MISSTER」のショーを見た時は、すっきりとクールに踊る姿に魅せられて、思わず「格好いい」と口にしていました。でもショーの後に、キャスターがグループのメンバーを観衆に紹介して初めて、全員が女性である事を知って、さすがに驚きました！「普通の男性よりも男らしくイケメンだわ」と思いました。

日本の今年のドラマでは、女性が男装してイケメン集団の中に入り込む“男装女子”がヒロインのドラマ「花ざかりの君たちへ～イケメン☆パラダイス～2011」、「美男（イケメン）ですね」、「桜蘭高校ホスト部」の3作品があり、いずれも男装女子がイケメンの中で騒動を巻き起こしています。

時代が移るにつれ、伝統的な美意識も社会の変化につれて変わりつつあります。現代の女性は、なよなよした様子に飽きてきて、男性のように「剛毅果断」であることが理想のようです。「中性的」は新しい流行になり、女性の独立及び努力して向上するさまを表しています。

（上海駐在員事務所 スタッフ 劉 記）

投資関連情報（タイ）

【～投資奨励策と工業団地動向について～】

1. 外国企業の土地所有

●タイでは外国人の持分が49%を超えるか、外国人株主数が全株主数の半数を超える法人の場合は、原則土地を所有することはできませんが、タイ国投資委員会(以下BOI)が認めた奨励事業(製造業中心)の場合、もしくはタイ国工業団地公社(以下IEAT)が管理する工業団地については、外国人の持分が49%を超えていても土地を所有することができます。

2. 進出に伴う税制上の恩典と外国企業の進出

●BOIは、タイ全土を大きく3つのゾーンに分けて、税制上の恩典に差をつけています。バンコクから遠方になればなるほど、税制上の恩典を拡大し、地方への進出を促しています。

	ゾーン1		ゾーン2		ゾーン3	
地域	バンコク首都圏6県 バンコク郡、サムットプラカーン、サムットサコーン、パトムタニ、ランタブリ、ナコンパトム		首都圏周辺11県及びブケット サムットソクラーン、ラチャンブリ、カンチャナブリ、スパンブリ、アントーン、アユタヤ、サラブリ、ナコンナーヨック、チャチンサオ、チョンブリ、ラヨン、ブケット		左記以外の県	
工業団地数(注)	12		34		14	
恩典(例)	工業団地外	工業団地内	工業団地外	工業団地内	工業団地外	工業団地内
法人所得税減免	減免なし	3年間	3年間	5年間	8年間	
機械・設備輸入税減免	輸入関税10%以上のものについて50%減免		同左(ただし、工業団地内については、条件に合致すれば免税)		免税	

(注) 工業団地数はBOIウェブサイトにて確認できたものを掲載。

(出所) タイ国投資委員会ガイド2010(BOI)、BOIウェブサイトに基づき株式会社日本経済研究所作成

●土地取得の問題、税制上の恩典等から、タイに進出する企業は一般的にはBOIの認可を取得し、工業団地に進出するパターンが多くなっています。

●日系企業は、従前バンコクに近いゾーン1やゾーン2を中心に進出していましたが、近年はレムチャバン港に近いイースタンシーボードといわれる南東部など主としてゾーン3のエリアにも自動車産業を中心として企業の進出が活発化しています。

3. 工業団地の動向

●工業団地を選定する際、販売価格は重要な要素となってきますが、最近時のゾーン別の平均販売単価は08年に入り政情不安の影響により単価が若干下落しましたが、以降は概ね横ばい状態が続いています。

●08年～09年の世界的な景気悪化に伴い、特にタイに投資する日系企業の主要産業である自動車産業をはじめとして、内外資問わず企業の進出・拡張が少なく、工業団地の販売量も大きく減少しましたが、2010年は経済の回復に伴い、増加に転じています。

4.工業団地の今後の見通し

- 2010年以降、好調に転じているタイ経済や、裾野産業の広がり等を背景に、日系企業をはじめとした外国企業の進出は安定的に推移すると考えられています。
- こうした外国企業の活発な投資、外国企業のニーズを背景に、タイ側も工業団地を積極的に拡張していることから、当面は安定した工業用地の供給が可能であり、概ね安定した価格で推移するものと考えられます。



(出所)東京・ディベロップメント・コンサルタントウェブサイトの地図を利用、
タイ国工業団地調査報告書2011年3月(ジェトロバンコクセンター)、BOIウェブサイトに基づき株式会社日本経済研究所作成

(株式会社日本政策投資銀行 DBJアジア金融支援センター)

最近のアジアニュース

(中国)

元建て対中直接投資解禁へ 貿易決済も全土に拡大

中国商務省は8月23日、外資系企業による人民元建て対中直接投資を解禁する方針を明らかにした。また、中国人民銀行(中央銀行)は同日、元建ての貿易決済の実施地域を中国全土に拡大すると発表した。投資と貿易の両面で活用範囲を拡大し、人民元の国際市場での存在感を高めるのが狙い。

中国地域別 2011 年上半期GDP成長率、天津市がトップ

中国の31省級行政区がまとめた2011年上半期の域内総生産(GDP)の集計によると、成長率は天津市の16.6%が全国トップ。重慶市とチベット自治区が16.5%で続いた。上海市(8.4%)と北京市(8.0%)は全国のGDP成長率9.6%を下回った。地域別の平均成長率を見ると、重慶や四川など西部12省・市が13.9%、湖南や安徽など中部8省が12.8%、それ以外の東部地域が11.2%となり、「西高東低」となった。

中国観光客向け「沖縄マルチビザ」が大好評、発行数が約1ヶ月で1千件突破

日本政府は、沖縄県観光振興と日中交流促進を目的として、今年7月1日より、一定の経済力を有する中国個人観光客を対象に、初回の訪問先に沖縄を加えるという条件で、3年間何度でも入国でき、1回当たり90日間までの滞在が可能なマルチビザを発給している。一件のビザで申請者の2親等以内の家族も帯同できる等、従来のビザより使い勝手がよいことから申請者が大幅に増加し、昨年7月の観光ビザ発給件数50件に対し、7月1日から8月5日の間に発行したマルチビザは1,021件に上った。

(インド)

ファーストフード業界をはじめ、飲食市場への投資活発化

インドの飲食産業は市場の入れ替わりは激しいが、他業界に比べ収益性が高く、若者が頻繁に利用するファーストフード店を中心に投資が活発化している。今年5月、ICICIベンチャーは、「ケンタッキー・フライド・チキン」、「ピザ・ハット」、「コスタ・コーヒー」などを運営するRJコープに3,300万米ドルを投資した。6月には、インド・エクインティ・パートナーがデリー拠点の南インド料理チェーン「サーガル」に3,500万米ドルを投資し、ニュー・シルク・ロートはコーヒー・チェーンの「カフェ・コーヒー・ティ」に7,500万米ドルを投資した。

(タイ)

希望の自動車ナンバーは競売制、「9」、「8」が大人気

縁起のいい数字が並ぶ自動車ナンバーは、タイでは競売制で、毎月の第2土曜日と日曜日に競売が行われ、タイ語で「前進(ガウ)」と同じ発音の「9」と、中国でも縁起がいいとされる「8」が人気である。入札は最低5,000バーツ(約13,000円)からで、インターネットや電話でも参加できる。2008年には、「9999」が811万1,111バーツ(約2,100万円)の過去最高記録で落札された。

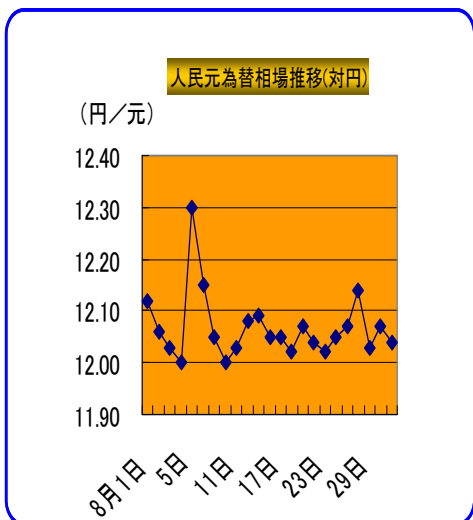
(韓国)

マッコリ輸出急増、対日9割超、女性に大人気

韓国伝統の濁り酒「マッコリ」の輸出が急増している。そのうち日本向けの輸出は全体の92.6%を占め、次いで米国(3.4%)、中国(2.2%)の順となっている。今年1月から7月の輸出量は前年同期比137.8%増の27,390トン、金額は前年同期比205.8%増の3,326万ドルだった。「韓流ブーム」に加え、抗がん効果があると言われることから、甘みのある「マッコリ」は日本女性の人気を集めている。

2011年8月のマーケット推移

【為替市場】



【株価市場】

